

1. 目次

	頁
1. 目次	1
2. 付属品	1
3. 仕様	2
4. 注意事項	3
5. 各部の名称	3
1) 本体	3
6. 準備および運転手順	4
7. 運転に関する注意事項	4
8. 運転が出来ないとき	5
9. コントローラ	6
10. コントローラの各操作の説明	7

2. 付属品

	数量
1. 研磨槽フタ	1 個
2. 容器 (空) 大	3 本
3. 容器 (空) 小	2 本
4. 容器 (ワト・ビ入り) 小	1 本
5. 容器 (ハード・ビ入り) 小	1 本
6. MAG・クリーン (1,000m 量入り)	2 本
7. 固定マット	1 枚
8. アース線 (3m, 両端子付)	1 本

3. - 仕様 -

型 式	MAG-300型
入 力 電 源	単 相 AC-100V
使用周波数	50/60 Hz.
速度制御範囲	500~1,400 rpm
周 囲 条 件	
温 度	0~40 °C
湿 度	85以下
機 能	電源を切っても設定値を記憶しております。

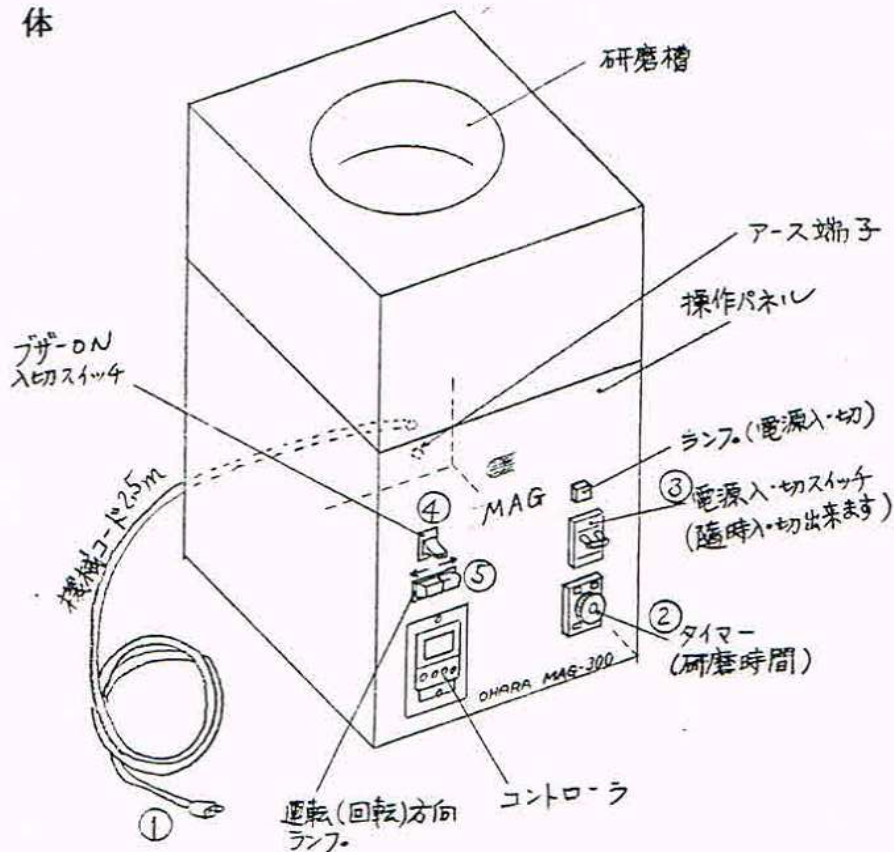
4. — 注意事項 —

- 1) 時計や磁気カード類は近付けないでください。
- 2) 設置条件
 - (1) しっかりした床の上又は作業台の上に置いてください。

不安定な場所に設置すると振動・騒音が大きくなることがあります。
 - (2) 操作パネルに直射日光や紫外線が長時間当たらないようにしてください。
 - (3) 本機械は防水構造ではありません。内部に水が入らないようにしてください。特に操作パネルに水滴が付着しないように注意してください。
 - (4) アース線は必ず接続してください。

5. — 各部の名称 —

1) 本 体



6. — 準備および運転手順 —

1) 準備

- (1) タイマー② を研磨処理時間に合わせる。

(操作は電源を切ってから行って下さい。)

タイマーは二重目盛となっていますので、単位 (分) 外側/内側 (50/60Hz.用) となっていますので注意してください。

- (2) ブザーONスイッチ④をON (上げる) 又はOFF (下げる) に入れる。
ONにしていれば研磨終了後 (研磨時間タイマー・タイムアップ後) ブザーで知らせてくれます

- (3) 運転 (回転) 速度の確認

希望の回転数に設定してください。
ください。

6頁 10-2) 項により設定して

2) 運転

- (1) 電源スイッチ③ を入れると5秒後運転を開始します。

- (2) 運転 (回転) 方向は自動的に約³5分周期に正転, 反転を繰り返します。
運転中か停止中かは回転方向と共に⑤の表示灯が点灯または消灯して知らせます。

- (3) 運転時間が終わりますと自動的に停止します。

7. — 運転に関する注意事項 —

※ 説明中 [] はコントローラのキーを, “ ” は同じく表示を表わします。

- (1) タイマー②のタイム・アップにより停止した後再起動させるには,
電源スイッチ③ を一旦切り, 再度入れます。

(タイマーは研磨時間を変更する時以外はさわらないで下さい。)

- (2) 回転数の変更

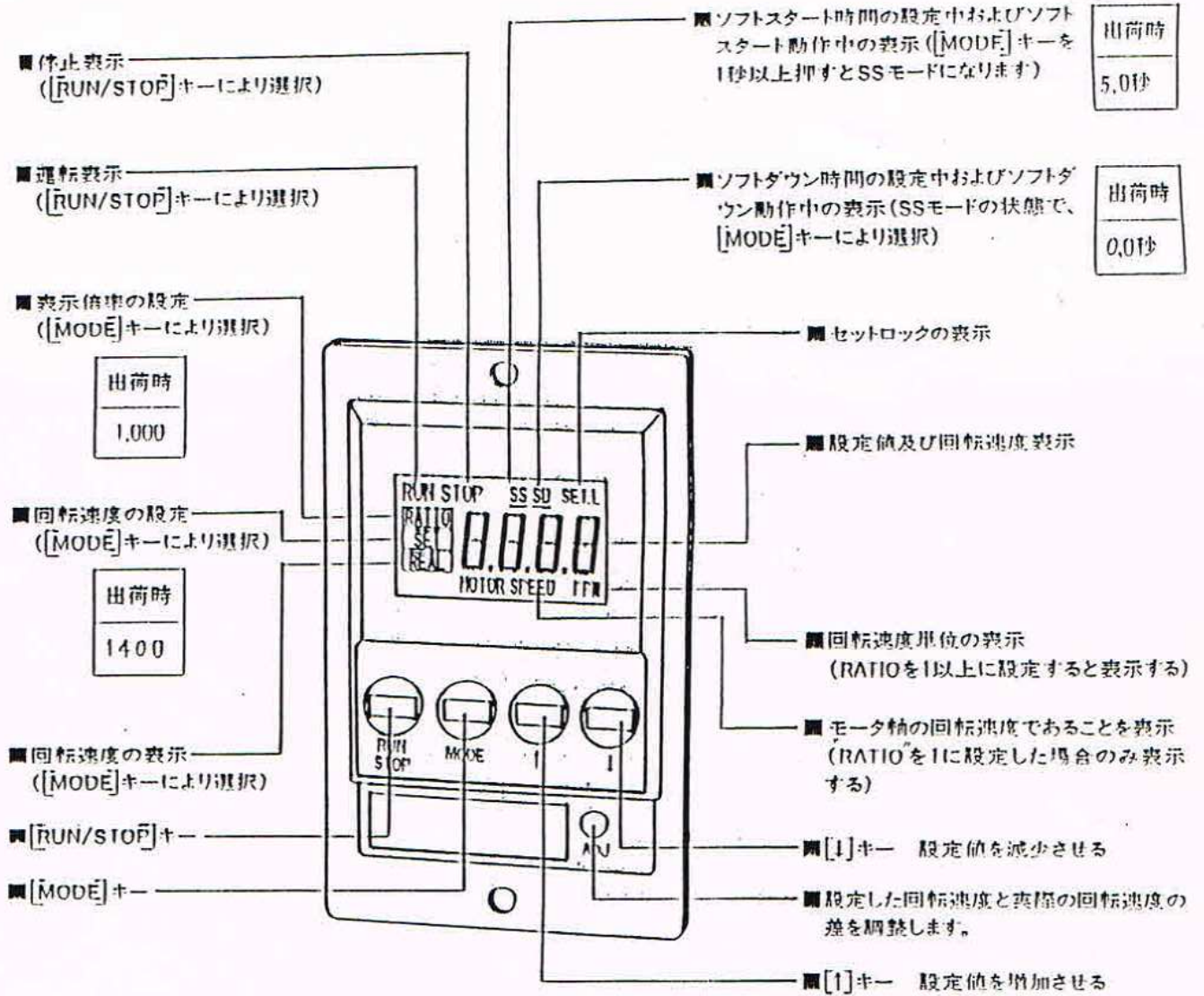
10項のコントローラーの各操作の説明, 2) SET にして回転数を設定する。

- (3) コントローラーの「STOP, RUN」のスイッチにて「STOP」した場合
電源スイッチを再投入しても運転しませんので, コントローラースイッチは
「RUN」のまま操作してください。「STOP」に切換えしないでください。

8. — 運転が出来ない時 —

- 1) コンセント① は入っていますか? No ⇒ 入れてください。
↓
YES
- 2) 電源③ は入っていますか? No ⇒ 入れてください。
↓
YES
- 3) 研磨時間タイマー②がタイムアップにより
終了していませんか? No ⇒ 4頁の6の1) 項
↓
YES
- 4) コントローラは “ RUN ” を表示
していますか? No ⇒ 10頁の6) 項 参照
↓
YES
- 5) コントローラが デジタル表示を
していない。 Yes ⇒ 故障
↓
N O
- 6) コントローラが “ RUN ” および
“ STOP ” の両方を表示している。 Yes ⇒ 内部回路の異常

9. - コントローラ -



10. コントローラーの
各操作の説明

	操作条件	操作又は備考	
			MODE キー操作
1)	“ RATIO ” の表示又は設定値の変更	“ RATIO ”	<p>RATIO ←→ MODE ←→ REAL SET ↓ ↓ REAL 押しつづけると切り換わる。</p>
2)	“ SET ” を表示させる。	“ SET ”	<p>回転数 (rpm) の設定値を表示します。 [↑], [↓] キーを操作して必要な回転数を設定する。但し 1, 400 rpm 以下。</p>
3)	“ REAL ” を表示させる。	“ REAL ”	<p>回転数 (rpm) の実際回転数を表示します。</p>
4)	“ SS ” を表示させる。 「 引・引ト 」	“ S S ”	<p>[MODE] キーを1秒以上押し続ける。以後 [MODE] キーを1回押す毎に “ SS ”, “ SD ” が表示されます。 MODE キーを1秒以上押しつづけると元に戻ります。</p>
5)	“ SD ” を表示させる。 「 引・引ト 」	“ S D ”	<p>この値は SS (5. 0 秒), SD (0. 0 秒) に設定されておりますので変更しないでください。</p>
6)	“ RUN ” を表示させる。	“ RUN ”	<p>[RUN/STOP] キーを操作して “ RUN ” にする。</p>

(注) セットロックの方法 (“SET. L”)

一度設定した後、運転条件をキーのミスタッチにより変えてしまうことを防止するための機能です。
 [MODE] キーを押しながら1秒以内に [↑], [↓] を同時に押す。
 この時 “ SET. L ” が表示します。
 (注) 解除は3つのキーを同時に押し出ます。